

2 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開

「九電みらいの学校」*の一環として、エネルギー・環境への関心を育む活動を、九州各地で展開しています。

*:「わくわく、かがやく。」をスローガンに、エネルギー・環境教育をはじめ、文化・芸術・スポーツの分野において、様々な活動を行う次世代層支援プロジェクト。

詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P13参照) 九電みらいの学校

(1) エコ・マザー活動

子どもたちへの環境教育支援と、ご家庭における環境教育の担い手である保護者の皆さまへの環境情報提供を目的として、2003年度から「エコ・マザー活動」を展開しています。

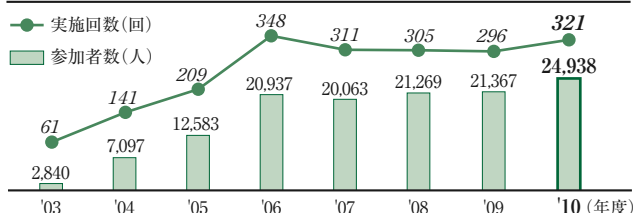
この活動は、九州各地で、地域のお母さま方(計25名)が「エコ・マザー」として保育園などを訪問し、環境問題への「気づき」となる環境紙芝居の読み聞かせなどを行うことで、環境に配慮することの大切さを小さなお子さまにも分かりやすく語りかける活動です。

2010年度は321回実施し、約2万5千名のお母さまや保護者の方々にご参加いただきました。(お母さま方の環境意識についてはP47参照)



ごとう幼稚園エコ・マザー活動
(大分県大分市)

エコ・マザー活動実績



詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P13参照) エコ・マザー活動

(2) 環境教育支援活動

学校教育や市民活動における環境教育支援の観点から、女子畑発電所ダム周辺にある「女子畑いこいの森」(大分県日田市)や山下池周辺の社有林(大分県由布市)で、当社が持つ豊かな自然環境を活用した環境教育支援活動を展開しており、自然観察会のほか、森林教室、水力発電所を見学するエネルギー教室などを、市民団体の皆さまと協力しながら実施しています。2010年度は、9団体329名を受け入れ、これまでの受入総数は、延べ86団体3,083名となっています。



「女子畑いこいの森」での自然観察会

詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P13参照) 女子畑いこいの森

(3) 出前授業・こども科学研究室

エネルギー・環境問題などについて、楽しみながら学んでもらう事を目的に、九州各地で出前授業などを実施しています。2010年度は、小・中学校等で572回の出前授業を実施し、28,088名の子どもたちとエネルギーや環境について考えました。

また、子どもたちのエネルギー・環境問題や科学への興味を喚起する参加・体験型の実験イベント「こども科学研究室」等も実施しています。

3 環境コミュニケーションの推進

環境月間行事の実施などにより、地域の皆さまとの環境コミュニケーションに取り組んでいます。

～環境月間における取組み～

毎年6月の1か月間は、「環境月間」として全国で様々な行事が実施されています。当社においても、エネルギーと環境に関する意識高揚や、お客さまとの環境コミュニケーションの推進を図るための諸行事を展開しており、緑化活動や清掃活動など様々な活動を実施しました。

a 緑化活動

各事業所において、地域の皆さまと一体となった植樹活動や、自治体等への苗木の寄贈、イベント等での苗木・花の種の配布を行いました。

苗木等の配布実績(2010年度)

	苗木・緑化樹		花の種	
	事業所数	本数	事業所数	袋数
植樹	8	1,860	-	-
自治体等への寄贈	40	18,014	20	10,134
イベント等での配布	45	12,861	84	34,328
合計	-	32,735	-	44,462

b 講演会

お客さまを対象としたエネルギー・環境関連の講演会やセミナーを10回実施し、合わせて749名の皆さまにご参加いただきました。

c 清掃活動

事業所周辺の道路や公園、海岸などの清掃を73事業所で実施し、地元自治体等主催の清掃活動にも32事業所が参加しました。

d 地域との交流活動

地元の子どもたちを対象とした稚魚放流や事業所の農園開放を行っています。峇北発電所では、地元の小学生や自治体・漁協の皆さまと合同で、カサゴの稚魚を放流しました。また、飯塚電力所や豊前発電所などでは、構内の農園を開放し、地元の幼稚園や保育園の子どもたちとイモの苗つけや収穫等を行いました。



イモの苗つけ(豊前発電所)